



これからも平和な日常が続くことを願って 白鷹町平和祈念事業を開催

終戦記念日である8月15日、役場敷地内の平和都市宣言碑を前に、白鷹町平和祈念事業が行われました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、規模を縮小しての開催となりました。式では、町民を代表し、白鷹町区長会連合会長の海老名慎一郎さん（十王）が平和都市宣言を朗読されました。その後、佐藤町長と今野議会議長が平和へのメッセージを述べ、献花と折り鶴が献呈されました。

今なお世界各地で続く争いや核の脅威。それらがなくなり、平和がいつまでも続くようにと祈りを捧げました。



平和都市宣言を朗読する海老名区長会連合会長



元気あいさつで明るい社会をつくろう！ 西置賜地区保護司会白鷹分会の皆さんがあいさつ運動を実施

8月25日、西置賜地区保護司会白鷹分会の会員の皆さんが鮎貝小学校昇降口前で、登校する児童を明るいあいさつで迎えました。

この取り組みは、あいさつを交わして学校と地域の絆を深めるとともに明るい社会を築くことを目的として行われました。会員の皆さんが声をかけると、児童たちは「おはようございます！」と元気いっぱいにあいさつを返してくれました。白鷹町の良さである、「あいさつの輪」をもっと広めて、地域全体で明るい社会を築いていきましょう。



元気にあいさつを交わす鮎貝小学校の児童たち

町への寄附に感謝

令和2年7月豪雨による災害に対して、各団体の皆さまより多大なる災害義援金と災害見舞金をいただきました。深く感謝申し上げます。

いただいた義援金および見舞金は今後の復旧にむけて活用させていただきます。

ご寄附いただいた団体の皆さま

- ・日本共産党中央委員会 様
- ・全国町村会 様
- ・全国町村議会議長会 様



8月20日、日本共産党中央委員会の会員の来庁。佐藤町長へ目録を手渡しました。



長年にわたり、地域の防犯に尽力いただいた功績をたたえて 荒砥子供見守り隊が長井地区防犯協会連合会長・長井警察署長連名表彰防犯功労団体表彰を受賞

7月27日、荒砥子供見守り隊（高橋清吉代表）が長年にわたり、地域の防犯活動にご尽力されたため、長井警察署より表彰状が授与されました。

荒砥子供見守り隊の皆さんは、子どもを犯罪や交通事故から守り、地域における犯罪抑止のため、子どもたちの下校時間に合わせ、ほぼ毎日パトロール活動を行っています。

【荒砥子供見守り隊のメンバー】

安部 公司さん	大貫 恭一さん	菊地 吉昭さん
黒川 吉明さん	佐藤 良司さん	高橋 章さん
高橋 清吉さん	高山 正宏さん	竹田 謙一さん
中村 元さん	芳賀 吉弘さん	横山 徳一さん



賞状を手にする高橋清吉代表



固定資産の価格が適正に定められるように 固定資産評価審査委員に村上茂一さんが着任

8月3日、固定資産評価審査委員辞令交付式が町長室で行われ、村上茂一さん（高岡）に委嘱状が交付されました。

固定資産評価審査委員会とは、固定資産課税台帳に登録された価格に対して、固定資産の価格が適切か否かを審査する組織で、地方税法に基づき設置されています。

村上さんには、今後、固定資産の価格に対して不服申し立てなどがあった場合に、審査や決定を行っていただき、固定資産の適正な価格決定にご尽力いただきます。任期は3年です。



委嘱状を受け取る村上茂一さん（右）



冷房設備完備の空間で集中力アップ！ 荒砥高校が町の施設2カ所で授業を実施

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校を受け、荒砥高校では8月3日から4日の2日間、町の施設（中央公民館、健康福祉センター）2カ所で授業を行いました。

これは、山形県教育委員会が教室に冷房のない高校について、特例として認めた措置によるもので、県内では10校がこの取り組みを実施しています。

今年は以前にも増して非常に暑い日が続き、今回の取り組みは生徒たちからは非常に喜ばれたようで、冷房が効いた涼しい空間のなか、集中した様子で授業に臨んでいました。



中央公民館大会議室で授業に臨む荒砥高校の生徒たち